

ユニバーサルマナー

「ユニバーサル検定」をご存知ですか。この検定は、2013年に始まり、16年に障害者差別をなくすための法律が施行され、20年の東京オリンピック・パラリンピックの開催でにわかに関心されてきています。私たちは、毎日通学路、商店街などを歩いていて困ることはありません。しかし、杖が必要な高齢者や車椅子に乗る障害者等の視点で身近なバリアフリー化を考えてみると、駅のエレベーター、道路の点字ブロック、障害者や妊婦など様々な人が使用できる多目的トイレの設置等が進んでいません。整備は進んだが、手助けの必要な人にどう接

したらよいのか分からない人が多いようです。

困っている人がいたらどう行動すればよいのか知りたいという思いから「ユニバーサル研修」を受講する人が増えているようです。

内閣府の「障害者に関する世論調査」（17年）によると、「障害のある人が困っているとき、手助けしたことがありますか」という質問に、「ある」が6割、「ない」が4割でした。

「私とは違うから、解らない。私には関係ない」という壁を自ら作ってはいけません。皆一人一人が違う存在です。互いの存在価値を認め合うことが「敬天愛人」の精神です。「何か私にお手伝いできることはありますか」という声かけから始めて見ませんか。

○語彙力チェック

- ① 次のうち「後悔」と異なるものはどれか。 A 後の祭り B 覆水、盆に返らず C 転ばぬ先の杖
② 「口角・・・」の「・・・」の部分に入る言葉は次のどれか。
A 人を刺す B 泡を飛ばす
C 天を指す

- ③ 「巷間」（こうかん）の用法として正しいものは次のどれか。

- A 巷間の閑静を愛する B 巷間のうわさは、あてにならない
C 巷間に埋もれて名声を博す

- ④ 「巧言令色」の意味は次のどれか。 A 飾り立てた言葉や表情で相手を信用させる B 明快な論理で相手を納得させる C 巧みな言葉で相手の不信感を買う

- ⑤ 「恍惚」（こうこう）に当たるさまは次のどれか。

- A うっとりとして音楽に聴きひたる
B 全力で過去の記憶をたどる
C 病の熱で意識朦朧となる

（解答）① C ② B ③ B ④ A ⑤ A